

令和２年度 第２回宝達志水町文化財保護審議会

日 時：令和３年２月１６日（火） 午後２時３０分～

場 所：宝達志水町埋蔵文化財センター ２階 研修室

- １ 開 会
- ２ 教育長あいさつ
- ３ 会長あいさつ
- ４ 令和２年度文化財保護事業報告について
 - （１）岡部家・喜多家について
 - （２）国・県・町指定文化財について
 - （３）地域学習関係
 - （４）埋蔵文化財センター関係
- ５ 令和３・４年度 能登文化財保護連絡協議会について
 - （１）総会について

令和３年度 開催地	能登町
日 程	令和３年 ９月下旬～ １０月初旬
令和４年度 開催地	宝達志水町
 - （２）「能登の文化財」（第５５輯）について
能登の文化財〈第５５輯〉 テーマ『災害』〆切日 令和３年５月末日
- ６ 意見交換
- ７ 閉会あいさつ（副会長）

令和 2 年度文化財保護事業報告

【岡部家・喜多家】

岡部家【県指定有形文化財】

石川県指定有形文化財岡部家主屋、並びに十村屋敷を構成する蔵・納屋、後背の山林と、屋敷前水田を含む景観を保全し、維持保存・管理公開を実施している。

R3.1 月時点

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
入場者	410 人	602 人	408 人	242 人
入場料	178,000 円	185,900 円	156,300 円	92,600 円

新型コロナウイルス感染症対策として、受付に消毒液、飛沫防止シートを設置した。また、窓口・説明業務を委託してるシルバー会員にフェイスシールドを配布した。

新型コロナウイルス感染拡大により、県外からの観光客が減少した。石川県で緊急事態宣言が発令されたことに伴い、4月14日～5月31日まで臨時休館したことで、昨年度より来館者が減少した。(臨時休館中は、施設管理のためシルバー半日勤務)

1 月暴風雪により、岡部家の敷地内で倒木と塀垣が倒壊する被害があった。倒木については、3 月までに処理する。



岡部家新型コロナウイルス感染症対策



岡部家暴風雪による被害 倒木 5 本

喜多家【国指定重要文化財】

国指定重要文化財喜多家主屋、表門、道具倉、味噌蔵、敷地の外、隣接する駐車場を含め維持保存・管理公開を実施している。

R3.1 月時点

区 分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
入場者	2,368 人	3,237 人	1,541 人	557 人
入場料	1,022,700 円	1,303,300 円	660,900 円	247,400 円

喜多家も岡部家と同様に、消毒液、飛沫防止シートを設置などの感染対策を行ってる。

緊急事態宣言の発令にともなう臨時休館と県外からの団体観光客の来館がなかったため、来館者が大幅に減少した。

1月暴風雪により、喜多家主屋の雨樋が破損したほか、倒木、門扉の破損などの被害があった。倒木については、3月までに処理する。



喜多家暴風雪による被害 倒木3本



喜多家暴風雪による被害 門扉の破損

【文化財の保全・保護・活用】

国・県・町指定文化財

除草作業を散田金谷古墳、末森城跡、御館館跡で年3回、臼ヶ峰往来で年2回実施した。

ゼンジョウジキクザクラは、樹木医の千木先生指導のもと、施肥作業を実施した。



国指定史跡 散田金谷古墳



県指定史跡 末森城跡

【公民館事業への協力】

今年度の公民館講座「ディスカバリーウォーク」は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、町民を集めての講座は行わず、歴史を紹介する番組を作成し、ケーブルテレビで放送した。（第1回：今浜から末森城に至る街道、第2回：臼ヶ峰往来）

9月に埋蔵文化財センターを会場に施設見学と勾玉作り講座を実施した。



ケーブルテレビ撮影



勾玉作り

【埋蔵文化財センター】

4月から2階の常設展示室の公開を開始した。

企画展「探検！宝達志水の古墳」を9月26日～10月18日の期間開催した（会期中は土日も開館）。企画展には、個人所有の散田金谷古墳と石坂鍋山1号墳の出土品を借用して展示した。今回の企画展は、七尾市、羽咋市、中能登町との連携企画展で、各市町の代表的な古墳の写真パネルと古墳の段ボール模型を借用し展示した。

公民館と協力し、文化財室職員が講師となり講座を実施した。



企画展示



施設見学